

ばぶよち ぴょん!

～子育て支援のコーナー～
Vol.2



晴れた日は、広い園庭で
思いきり遊びましょう!



紙を破いておおはしやぎ!
「ビリビリ大会」



健康相談などができる
「保健師の日」



もちろん、ひろ～い室内でも、自由に楽しく遊べます!



私たち職員が
お待ちしております!



場/平山1-47-3 (ゆずの里保育園内) 日/平日午前9時～正午、午後1時～4時
対/おおむね0～3歳 料/無料 問・電話相談/☎(294) 4820
※イベント開催日などは、毛呂山町ホームページ (<http://www.town.moroyama.saitama.jp>) 内子育て支援センターのページにあるカレンダーをご覧ください。

今回は、「毛呂山町立子育て支援センター」をビックアップノ木のぬくもりに包まれた建物で、親子で楽しめるイベントを頻繁に開催しています。また、予約不要の育児相談を行っています(電話相談可)。ぜひご利用ください。

みんなの 声

「遊びに来ると1日の生活サイクルができて、家での生活が落ち着きます」(0・2・5歳児ママ)
「園庭で遊べるのが魅力です。砂場の道具も充実しています」(2歳児ママ)
「育児相談ができるので、ママとしては心強いです」(2歳児ママ)
「先生が子どもと一緒に遊んでくれ、パパだけで来ても安心でき助かる」(3歳児パパ)



毛呂山歴史散歩

第252回
新規指定文化財
住吉四所神社
神馬奉納絵馬

葛貫地区にある住吉四所神社は、秋に行われる獅子舞で有名な神社です。その本殿には、江戸時代の宝永元年(1704)に奉納された神馬奉納絵馬があり、平成27年3月19日、毛呂山町指定文化財となりました。大きさは、縦68・5センチメートル、幅97・0センチメートルの絵馬で、次のように墨書がされています。奉掛御宝前 江戸参河町式丁目 宝永元年甲申歳六月吉日 金田孫助

現在、毛呂山町で確認される絵馬では、権現堂の貞享年間(1684～1687)の絵馬に次ぐ古いものです。絵馬には、白毛の神馬と2人の馬引きが描かれています。また、神馬の鞍の装飾など非常に細かいところまで丁

寧に描かれています。このような絵馬は、その地域の民間信仰を考えるうえでも大変希少な資料といえます。埼玉県内で住吉四所神社と同様に神馬が描かれた奉納絵馬は、秩父市三峰神社の「銅版絵馬」、白岡市高岩天満神社の「神馬献上絵馬」、横瀬町の「里宮本殿絵馬」などがあります。

なお、墨書の金田孫助という人物については不明ですが、墨書の内容から推測すると住吉四所神社が江戸の人からも信仰されていたと考えられます。また、葛貫地区は、古くは葛貫牧の別当職を勤めた河越氏の祖・葛貫能隆ゆかりの地であるといわれています。葛貫地区内の観音堂の近くで、戦後まで草競馬が行われていたこともあり、古くから馬と関連の深い土地柄であったようです。



住吉四所神社
神馬奉納絵馬